

呼吸器内科に過去に通院された患者さんまたはご家族の方へ （臨床研究に関する情報公開文書）

北海道がんセンターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた患者さんの過去の記録や保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年3月23日 文部科学省・厚生労働省・経済産業省制定、令和4年3月10日一部改正）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。この研究は、北海道がんセンター倫理審査委員会で承認され、当院の院長より実施の許可を得ております。

【研究課題名】

がん専門病院における呼吸器内科病棟緊急入院患者の要因と対策

【研究機関名・長の氏名】

北海道がんセンター 院長 加藤 秀則

【研究代表者名・所属】

北海道がんセンター 科 看護部 7南病棟 吉田 陽香

【共同研究機関名・長の氏名・研究責任者名】

研究機関：北海道がんセンター

研究機関の長：加藤 秀則

研究責任者：吉田 陽香

研究分担者：高橋 由美 藤吉 夏希 関 奈央佳 本間 月野

担当業務：検体収集・データ解析

【研究の目的】

北海道がんセンター呼吸器内科病棟において、予定されていない入院（以下「緊急入院」）が必要となる患者様の、入院要因と傾向を明らかにし、予防や対策として実施できる看護介入を検討します。緊急入院の予防、早期発見、対応ができることを目的とします。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

2020年11月1日から、2023年3月31日の間に、北海道がんセンター7南病棟に緊急入院された方。

○利用する検体・カルテ情報

検体：利用しません。

2023年4月3日（第1.0版）

カルテ情報：疾患、年齢、性別、緊急入院要因、転帰、治療歴、退院からの日数、最終外来日からの日数、最終治療からの日数、入院期間、家族背景、訪問診療や訪問看護介入の有無、緊急入院時のPS、前回入院時のPS

本研究で新たに試料を採取したり使用したりする予定はありません。

○具体的な研究内容

呼吸器内科病棟における、緊急入院された患者様の要因と傾向を明らかにし、有効な看護介入を検討することを目的とします。呼吸器内科病棟に緊急入院された患者様の診療情報、看護記録を集積し、緊急入院の要因やその背景、傾向を解析します。診療情報は診療録より収集します。

○研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会および学術雑誌で発表する予定です。この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

○個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など患者さん個人を直ちに特定できる情報は削除し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にもあなたのプライバシーは厳重に保護され、あなたの氏名や病名などが他に知られることは絶対にありません。

[研究実施期間]

2023年5月（倫理審査委員会による実施許可日）～2024年2月30日

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は2023年12月31日までに以下にご連絡ください。ご連絡がなかった場合、ご了承いただいたものといたします。ご了解されない場合でも不利益を受けることはありません。なお、すでに解析に使用された情報は研究データから情報を削除できない場合がございますので、ご了承ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道がんセンター 呼吸器内科

担当医師： _____

住所：〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2丁目3番54号

電話：011-811-9111

FAX：011-832-0652